

No.58

令和8(2026)年8月1日発行

主 な 内 容

特集「議員活動の歩みと
これから」……………2～3

皆さんの声を市政へ
(一般質問)……………4～7

主な議決結果……………7

傍聴してみませんか……………8

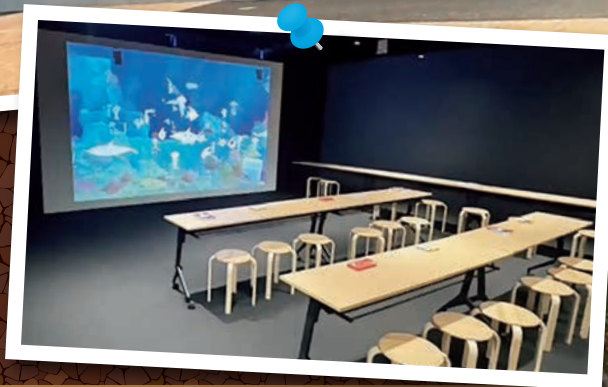
たきかわ 市議会 だより

「たきかわ市議会だより」をアプリで読めます！

 マチイロで検索 (iOS・Android 対応)



～B & G あそりバ 5月9日OPEN!～



議員活動の歩みとこれから



寄谷 猛男

これまでを振り返って

子ども医療費の中学生までの無償化が始まり、小学校給食費の無償化が実現。市民の皆さんと取り組んできた運動が実りました。

今後の抱負

暮らしの支援、ホール整備をはじめとする文化・芸術の振興など山積する課題に取り組んでいきます。



柴田 文男

これまでを振り返って

6期目の私ですが、あっという間の3年でした。人口減少時代を見据え、市民生活の向上と地域課題の解決に努めました。

今後の抱負

残り1年ですが、本市の現状を少しでも改善できるよう、先頭に立って取り組んでいきます。



山本 正信
(議長)

これまでを振り返って

今期は、懸案であった駅周辺地区再生整備事業の提案がありましたが、市立病院の経営悪化など、財政的に厳しく白紙撤回となり残念な結果になりました。

今後の抱負

残りの任期も市民からの要望実現に向け、努力していきます。



藤田 哲也
(厚生常任委員長)

これまでを振り返って

市民の声を基に課題を整理し、実効性のある政策提案を重ね、地域の改善を目指してきました。

今後の抱負

持続可能な地域づくりへ向け、生活に直結する施策を提案し、市民の安心と活力を高めます。



荻野 仁史

これまでを振り返って

経済活性化や市民の皆さんの声を反映した政策提言に尽力し、実効性のある地域課題の解決に取り組んできました。

今後の抱負

今後は、さらなる地域振興や次世代の育成を見据え、活気のあるまちづくりの実現を目標に邁進していきます。



荒木 文一

これまでを振り返って

- 地域医療の確保・充実への活動
- 滝川市の財政規律を守る活動
- 学校施設の更新に向けた活動

今後の抱負

市民の声を聞き、支え合うまちづくりを目指していきます。



好川 章

これまでを振り返って

73歳で初当選、4月24日に当選証書と議員バッジを受け取り活動を開始し、本当にあっという間の3年間でした。

今後の抱負

昨年に貸与されたタブレットを猛勉強し、「高齢者福祉施策」に全力で取り組んでいきます。



福井 雅章

これまでを振り返って

地域医療の持続性確保ができる環境づくり、次世代に負担を先送りにしない市政運営のあり方を問い続けてきました。

今後の抱負

市立病院の看護師さんに対する初任給基準の見直しを白紙撤回させるため、全身全霊を注ぎ込みます。

今回の特集は、これまでの各議員の主な議員活動を振り返るとともに、残りの任期（令和9年4月29日まで）に向けた抱負をご紹介します。
これからも市民の皆さんの声を胸に、地域が抱える様々な課題の解決に全力で取り組んでいきます。



高橋 江海子

これまでを振り返って

子育て・文化・教育・福祉の現状を議会に届けながら問題提起を重ね、政策実現の確率も高くなり、やりがいを感じています。

今後の抱負

子どもたちをはじめ、まちの未来のために市民と共に考え、行動する議員として挑戦を続けていきます。



木下 八重子
(経済建設常任委員長)

これまでを振り返って

江部乙地区選出の議員として、市民生活により身近な課題の改善に取り組んできました。

今後の抱負

これからも現場の声を市政に届け、地域に寄り添う、地域のための議員として責任を果たしていきます。



堀 重雄

これまでを振り返って

- リサイクル運動の推進
- お悔やみ窓口の推進
- 独居高齢者への福祉サービスの推進

今後の抱負

少子高齢化、人口減少による税収減が予想されるため、将来を見据え行政の標準化を推進していきます。



三上 裕久
(副議長)

これまでを振り返って

駅周辺地区再生整備、地域医療の維持など持続可能な財政運営に向けた歳出削減を提案してきました。

今後の抱負

滝川の将来を見据えて、「選択と集中」による持続可能なまちづくりのための政策を提案していきます。



田村 勇

これまでを振り返って

- 市内要所への防犯カメラの設置
- 地域コミュニティの推進
- 空家対策解体費用補助
- 新築・中古住宅補助

今後の抱負

- 住みやすい環境の拡充
- 文化ホール的施設の建設
- 市民サービス向上の提案
- 家庭への防犯カメラ設置への補助



関藤 龍也

これまでを振り返って

滝川市に還元できることがあればと全国の現場へ出向いて情報収集をし、市へ提案をしてきました。

今後の抱負

残り任期もこういった活動を続けるとともに、新任議員の育成に努めていきます。



山口 清悦
(議会選出監査委員)

これまでを振り返って

議会選出監査委員として、行政運営の適正化、効率化に意見を述べました。また、市民団体等に所属し、お悔やみ窓口の一本化等の市民意見を市政に反映させました。

今後の抱負

高齢者、障がい者が安心して暮らせる施策を提言し、実現していきます。



安楽 良幸
(総務文教常任委員長)

これまでを振り返って

市民目線でのスポーツ、文化施設及び市道などの整備、子育て支援、防災、学校教育などに関わる幅広い議員活動を実施しました。

今後の抱負

引き続き、市民の声に耳を傾け活動するとともに、本市への防衛施設誘致に向け努力を傾注します。

※ 議席順で掲載

皆さんの声を市政へ



滝川市議会では、6月・9月・12月の各定例会において市政全般にわたって事業の執行状況や将来に対する方針などについて質問し、執行機関からの報告・説明などを求める一般質問が行われています。

一般質問は、住民の皆様が関心と期待を持たれていることについて問いかけ、議員自らが提言を行い、政治姿勢を示すことができる大事な議員活動の場です。

議場での議員一人当たりの質問時間は30分以内となっており、今議会では2日間にわたり、13名の議員が質問しました。

質問者	質問項目
荻野 仁史 (市民ネットワーク)	レスパイトケア事業 B&Gあそりバのオープンによる経済波及効果 B & Gあそりバの運営と今後の展開
関藤 龍也 (市民ネットワーク)	街路灯電気料金 空家等対策 江部乙小学校の統合後の活用
安樂 良幸 (新政会)	人口減少抑制施策 小型無人機等飛行禁止法
木下八重子 (会派清新)	江部乙地域の振興
高橋江海子 (会派清新)	職員の長期の病気休暇 生活支援型の産後ヘルパー 精神疾患の方への支援 発達障害の理解促進 教員のメンタルケア 不登校支援 いじめ対応 青少年の健全育成
福井 雅章 (新政会)	新規事業実施場所の選択と政策的合理性 株式会社滝川振興公社への市の関与 市が貸し出す極端に低い金利設定の適正性 持続可能な組織運営 病院業務の特異性を踏まえた持続可能な組織運営
荒木 文一 (市民ネットワーク)	選択的週休3日制の導入 統一地方選挙関係費用の負担 公営ポスター掲示場の設置 選挙時の公平性の担保
藤田 哲也 (市民ネットワーク)	人口減少社会における持続可能な自治体経営
柴田 文男 (会派清新)	人口減少下における総合対策の早期策定
三上 裕久 (公明党)	旧スマイルビルの跡地利用 旧スマイルビル解体事業への補助金等 ナフサ不足による市民生活等への影響 物価高対策 大規模ホールのあり方
好川 章 (新政会)	旧スマイルビルの解体跡地の再利用 市内各公園の再編
寄谷 猛男 (日本共産党)	火薬庫の誘致 自衛官等の募集事務に係る対象者情報の提供 選択的週休3日制の導入 災害時の避難所 中東情勢による物価高・資材不足による影響 ホール機能の整備等
山口 清悦 (新政会)	太陽光発電施設建設の規制 市立病院を含む中空知地域の医療連携 J R北海道赤字線問題 滝川市内線バスの乗降状況と今後の維持存続 スクールバスの柔軟的運用

第2回定例会 一般質問から

B & Gあそりバ オープンについて



荻野 仁史（市民ネットワーク）



問 B & Gあそりバオープンに伴い、外客誘致による市内にもたらす経済波及効果や関係人口の創出に向けた広域的な観光戦略をどのように考えているのかを伺う。

答 既存の観光資源に加え、天候や季節に左右されることなく、学びや体験機能を併せ持った施設が整備され、新たな魅力が加わったと捉えています。通年開設に伴い、各施設との連携効果や、ファミリー層や学校などの新たな幅広い外客の増加が期待でき、リバーサイドエリアのみならず市内を回遊していただくことは地域経済の活性化に有効な手段と考えています。年間を通じて滝川市にお越しいただくために、インバウンドも含め幅広い外客誘致に向け、観光プロモーションを引き続き進めていきます。

街路灯電気料金の 市民負担について



関藤 龍也（市民ネットワーク）



問 町内会の解散や加入しない世帯が増加し、街路灯電気料金の市民負担に不公平感が生じていると思うが、どのように考えているか。

答 市全体として、一律の公平性を求める性質のものではないと捉えており、地域の実情に合わせ、地域の中で解決策を見出していただくものと考えています。

問 機能していない町内会もあるが、どのように考えているか。

答 町内会が自らの役割として取り組むことが、地域を守る意識の醸成につながると考えています。

問 江部乙小学校統合までに、様々な視点から利活用について検討すべきだと思うが、考えを伺う。

答 教育財産としての活用は考えていませんが、地域振興の面から市長部局と連携し、様々な可能性を検討する必要があると考えます。

小型無人機等飛行 禁止法について



安楽 良幸（新国会）



問 防衛関係施設などの重要施設や特定地域上空でのドローンなどの飛行を規制する法律が平成28年5月に施行されているが、その概要等について伺う。

答 ドローン等の飛行については、航空法により、有人航空機との接触や墜落時の被害を防ぐための安全ルールとして規制されています。本市では、昨年12月に滝川駐屯地が重要施設に指定され、その周辺約300mの周辺地域の上空において玩具のドローンやラジコン飛行機を含む小型無人機等の飛行が原則禁止され、飛ばす場合は滝川駐屯地並びに滝川警察署に対し、事前の手続きが必要となります。

問 違反時の罰則について伺う。

答 現行法では1年以下の拘禁刑または50万円以下の罰金となります。

江部乙地域の 振興について



木下八重子（会派清新）



問 企業誘致の地域経済への波及効果について伺う。

答 宇宙関連企業Letara(株)の進出により、地元人材の雇用や地元事業者との取引が生まれたほか、従業員らの宿泊や道内外からの来訪者による消費活動など、地域経済への波及効果が生まれています。今後も企業の成長とともに、中長期的な視点でさらなる経済効果につながることを期待しています。

問 江部乙地域のあり方と小学校統合後の校舎利用について伺う。

答 農村環境改善センターをコミュニティ拠点とし、豊かな自然や農村環境を生かした魅力の創造を図り、交流人口の拡大などに地域とともに取り組む考えです。小学校の校舎の活用については、今後も地域の意見を聞きながら地域活性化につながる活用を目指します。

孤立化を防ぐまち づくりについて



高橋江海子（会派清新）



問 発達障害啓発運動への参加について見解を伺う。

答 関係機関と毎年12月に障害者の啓発活動を行っていますが、ご意見を参考に検討していきます。

問 いじめの加害者側への対応を伺う。

答 加害行為の認知と心からの反省と謝罪を促すため、加害児童の内面に働きかける面談等の実施とともに保護者と連携をしています。引き続きいじめを絶対に許さない学校づくりを推進していきます。

問 精神疾患等の当事者及び家族の孤立化とどう向き合うのかを伺う。

答 一人ひとりが抱える困難が複雑化しており、即解決が難しい課題と捉えています。行政や関係機関との横断的な相談体制や地域福祉計画等に基づき、誰もが自分らしく暮らせるまちを目指します。

初任給削減案に ついて



福井 雅章（新国会）



問 新規採用看護師の初任給削減案が提案されたのち保留となったことで、本年度については従来通りとなりましたが、この削減案は将来の持続可能な医療体制の構築に対して大きな影響を及ぼす恐れがあるため、一刻も早く白紙撤回をする必要があると考える。保留とした上で、なぜ白紙にならないのか具体的な理由を伺う。

答 一旦保留にとどめたことをきっかけに、市立病院の設置者である市長の責任論など様々な論争に飛び火していることに病院として大変困惑し、また憂慮しています。看護師や看護士を志す看護学生等への不安と混乱を招く形になっている状況については、本院としては全く本意ではありません。看護師の初任給基準の見直しは取りやめをしたいと考えています。

第2回定例会 一般質問から

選挙時の公営ポスター 掲示場について



荒木 文一（市民ネットワーク）



問 市長・市議選挙時の費用は全額市費負担と認識して良いか。また、掲示場の市内設置、除去等に関わる費用金額はいくらかを伺う。

答 ご質問のとおり市長・市議選挙の執行に関わる費用は全額市費の負担となります。また、ポスター掲示場に関する費用は令和7年度参議院議員通常選挙時で、約611万円となっています。

問 法に基づく市条例による規定は承知しているが、有用性に鑑み、設置数を検討する余地はあるのかを伺う。

答 掲示場設置に関する設置数の減少につきましては、これまで政令数より減少して設置しているところですが、今後につきましても設置場所等を考慮し、検討していきます。

持続可能な自治体 経営について



藤田 哲也（市民ネットワーク）



問 人口減少・少子高齢化が進行し、生産年齢人口の大幅な減少が見込まれる中、市長は10年後・20年後の滝川市をどのようなまちとして維持・発展させていきたいと考えているのかを伺う。

答 優先すべきは市民の皆さんが住み続けたいと思えるまちづくりを実現することであり、当面は子育て支援の充実をはじめとした定住人口の確保、その対策にソフトとハードの両面から取り組みたいと考えています。

問 人口構造や財政状況の変化を踏まえ、市長は本市の財政運営の持続可能性についてどのように認識しているのかを伺う。

答 将来にわたって質の高い行政サービスを提供し続けるためには、安定的な財政基盤を維持することが不可欠であると認識しています。

人口減少下における まちづくりについて



柴田 文男（会派清新）



問 国勢調査の結果、過去5年の本市の人口減少率が、その前の5年の2倍となり、急速な減少となっている。市民サービス維持のためには早急な総合対策が必要だが、見解を伺う。

答 医療連携については、スピード感を持って進めていくべきだと認識しています。急速な人口減少に伴い、交通や土木などの行政サービスの維持が困難となっています。広域行政については、国主導の広域圏ではなく地域課題解決のための新たな組織づくりが必要であり、周辺自治体の理解を得ながら年内にも課題を整理し、新たな連携の枠組みを示したいと考えています。特に、中空知地域で不足している技術系職員を自治体間で連携しながら補うなど、より具体性を持って取り組みたいと考えています。

中東情勢による市民生活への影響について



三上 裕久（公明党）



問 ナフサ不足が市民生活や市の公共工事等に及ぼす影響についてどのように分析しているのかを伺う。

答 日用品や建築資材などの供給量が大きく不足している状況ではありません。公共工事等の発注への影響についても指定ごみ袋の作成業務で原価上昇による契約変更を行ったものの、そのほかの案件での入札不調や工期の遅れなどは発生していません。

問 ナフサ不足の懸念で医療資材不足による診療・手術体制への影響について伺う。

答 滝川市立病院においては当面必要な医療資材は確保されており、診療・手術体制への影響はありません。今後においても欠品が生じないよう取引先と密に情報交換を行い、資材の安定確保に努めていきます。

滝川西公園の魅力 ある整備について



好川 章（新国会）



問 滝川西公園の改修事業について、子供向けの大型複合遊具を設置すると聞いているが、高齢者に向けた整備方針について伺う。

答 高齢者にも配慮し、バリアフリー化や大型東屋などの休憩施設を設置するなど、魅力ある公園整備を進めていきます。

問 市内各公園の再編について、今後の人口減少、公園の維持管理費等の高騰を見据え、統廃合を考慮する必要があるのではないか。

答 滝川市緑の基本計画に基づき、市内65公園を対象とし、40公園に再編集約することを考えています。

問 旧スマイルビル解体後の跡地利用については、駅前に広がる街並みを見て慎重に検討すべきと考えるが、見解を伺う。

答 景観等も踏まえ、具体的な活用に向けた検討を進めていきます。

自衛隊の火薬庫 誘致について



寄谷 猛男（日本共産党）



問 優先的攻撃目標となり得る火薬庫を誘致することは、市民生活の危険性を高めることになるのではないか。

答 災害派遣や地域貢献等の各種活動を通じ、自衛隊への市民の理解は十分に得られていると考えます。国防の観点から国内各地に火薬庫設置が推進されようとする中、本市の危険回避を最優先に他自治体への設置を望むような考えは持ちたくありません。

問 学校跡地を活用した小ホール機能の整備は、駅周辺地区再生整備事業と条件が異なる。改めて市民に意見を求める考えはないか。

答 基本的には駅周辺再生整備事業でいただいた意見を十分に反映させ、構想をまとめる段階で新たな意見が必要かどうかを教育委員会と協議し、対応していく考えです。

市長の基本姿勢について



山口 清悦（新政会）

問 釧路市をはじめ、全道各地で太陽光発電施設の建設問題が発生している。本市の現状と今後の規制について見解を伺う。

答 問い合わせはありますが、問題が発生している事案はありません。国の法律に基づき制限する部分と、景観や生態系を守ることを目的とした条例により制限できる部分があります。条例の早期制定に向けて検討していきます。

問 中空知地域医療構想調整会議の内容及び地域医療連携推進法人の設立に対する見解を伺う。

答 国のガイドラインに基づき機能分担等について継続して協議を行いながら、法人設立に向けた準備組織を設立することとなりました。今後は、他の公立病院との連携を密にし、法人設立に向けて取り組んでいきたいと考えています。

令和8年第2回臨時会議決結果

議案番号	件 名	議決結果
報告第1号	専決処分について（滝川市税条例の一部を改正する条例） 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う改正です。	報告承認
議案第1号	令和8年度滝川市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 令和8年度からの子ども・子育て支援金制度の創設に伴う、子ども・子育て支援納付金分を増額するための補正です。	原案可決
議案第2号	滝川市税条例の一部を改正する条例 地方税法等の一部を改正する法律等の施行に伴う改正です。	原案可決
議案第3号	工事請負契約の締結について 庁舎外壁等改修工事に係る工事請負契約の締結です。 工事名：庁舎外壁等改修工事 契約の金額：518,650,000円 契約の相手方：株式会社秦進建設滝川本店	原案可決

令和8年第2回定例会議決結果

議案番号	件 名	議決結果
報告第1号	令和7年度滝川市一般会計予算繰越明許費の繰越しについて	報告済
報告第2号	令和7年度滝川市公営住宅事業特別会計予算繰越明許費の繰越しについて	報告済
報告第3号	令和7年度滝川市下水道事業会計予算の繰越しについて	報告済
報告第4号	一般財団法人滝川生涯学習振興会の経営状況について	報告済
報告第5号	監査報告について	報告済
報告第6号	例月現金出納検査報告について	報告済
議案第1号	令和8年度滝川市一般会計補正予算（第1号） 厚生労働省の障害者総合支援事業費補助金を受けて行う障がい福祉サービスの報酬改定及び自立支援医療等の利用者負担区分の見直しに伴う障害者自立支援給付審査支払システムの改修、介護保険システム改修に伴う介護保険特別会計繰出金の増額、北海道のヒグマ対策事業補助金を活用して行うヒグマ用箱わなの購入、北海道の強い農業づくり事業費補助金を受けて行う認定農業者等に対する地域農業構造転換支援事業助成金の交付、北海道の北海道農業次世代人材投資事業補助金を受けて行う新規就農者に対する経営開始資金助成金の交付、公共工事設計労務単価の改定に伴う道路維持補修管理等委託料・除雪等委託料・流雪溝の管理等委託料・河川の補修委託料・公園の管理等委託料の増額、文部科学省の高等学校等デジタル人材育成支援事業費補助金を受けて行う高等学校DX加速化推進事業の実施などのための補正です。	原案可決
議案第2号	令和8年度滝川市介護保険特別会計補正予算（第1号） 令和8年度介護保険法改正に伴う介護保険システム改修を行うための補正です。	原案可決
議案第3～18号	農業委員会委員の任命について 赤川昌聰さん、上田智雄さん、苅田勝さん、木幡孝雄さん、荘司真吾さん、白神祐貴さん、根守正浩さん、野崎光章さん、長谷川嘉保さん、畠山かおるさん、平沢信二さん、本郷之浩さん、本元慎太郎さん、又村克茂さん、宮森俊之さん、山口忠さんの任命に同意しました。	原案同意
議案第19号	設計施工一括契約の締結について （仮称）滝川市子育てと健康の拠点複合施設整備事業に係る設計施工一括契約の締結です。 契約名：（仮称）滝川市子育てと健康の拠点複合施設整備事業 契約の金額：3,379,200,000円 契約の相手方：（仮称）滝川市子育てと健康の拠点複合施設整備事業コンソーシアム	原案可決
議案第20号	議員の派遣について	原案可決
意見書案第1号	義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1／2への復元、「30人以下学級」など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた要望意見書	原案可決
意見書案第2号	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める要望意見書	原案可決

～道外の市議会が行政視察に訪れました～

● 4月22日(水)

岡山県倉敷市議会（新政クラブ 5人）

テーマ：図書館を核とした連携とまちづくりについて

（担当：図書館）



● 7月8日(水)

福島県福島市議会（真政会 10人）

テーマ：滝川市立図書館の連携事業について
（担当：図書館）



議員の表彰

次の方が全国市議会議長会の表彰を受けました。

議員在職 **35年以上** 特別表彰

田村 勇議員

議員在職 **15年以上** 一般表彰

山本 正信議員 木下八重子議員

※令和8年5月27日受彰

気軽に！手軽に！ネット中継！！

滝川市議会では、YouTube（ユーチューブ）により会議の様子をインターネットで配信しています。視聴される場合は、二次元コードを読み込み「滝川市議会 YouTubeチャンネル」からご覧ください。



滝川市議会
YouTubeチャンネル

傍聴してみませんか

令和8年第3回滝川市議会定例会の開催予定日をお知らせします。

日	月	火	水	木	金	土
8/30	31	9/1	2	3	4 本会議	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15 本会議 一般質問	16 本会議 一般質問	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

※矢印は会期を示します。

開催日は変更する場合がありますので、傍聴の際は日程を確認してください。

問い合わせ先 議会事務局 ☎28-8048

編集後記

春が過ぎいよいよ真夏の季節がまいります。今年の気象庁の予想では、平年以上の気温上昇が見込まれています。市の施設については、必要な施設からエアコンの設置を進めているところです。

本市においては、高齢化率が37%と全国平均の29%を上回っており、熱中症対策が必要と考えています。

私たち議員の任期も来年の4月までとなりました。今回で引退する議員もいますが、残された時間、市民の声を市政に届ける使命を全うしたいと考えております。

今後の傾向として、少子高齢化は益々進むことが予想されます。それに伴い人口減少による税収も減少してまいります。今ある市民サービスを中断せざるを得ないこともあるかもしれませんが、私たち議員は英知を結集して頑張ってみます。

たきかわ市議会だより編集委員会

委員 堀 重雄

発行責任者 滝川市議会議員 山本 正信